

＊琉大コミュニティキャンパス（RCC）事業＊

「地域を共に創る」 ～H28 年度地域共創型学生プロジェクト（ちゅらプロ）～ エントリー募集！！

「ちゅらプロ」では、琉大生が主体となり、「地域の再生・活性化」や「地域の課題発見」、「地域課題の解決」に向けて取り組むプロジェクトを募集・支援します！！

例えば、

- ・地域をフィールドとした活動を実施したい！！
- ・離島地域の子供たちになにかできることを支援したい！！
- ・地域の再生・活性化のための特産品開発に取り組んでみたい！！
- ・地域の課題が生じる原因について調査・研究してみたい！！
- ・とにかく地域に何かしたい！！

といったご要望にお応えします。たくさんのご応募をお待ちしています！！

1. 「ちゅらプロ」の趣旨について

「ちゅらプロ」は、本学の教員・事務スタッフの援助の下、琉大生が自ら「地域」に入り、地域の再生・活性化や地域課題の発見・解決等に主体的に取り組む公募型のプロジェクト（3名以上のチームを対象、上限30万円を支援）です。このプロジェクトでは、学生の皆さんが、日々我々が暮らす場である「地域」に対する理解をいっそう深め、卒業後には地域の発展に大いに貢献できる人材として成長することを目指します。

2. 平成28年度「ちゅらプロ」のエントリーおよびその後の流れについて

平成28年度の「ちゅらプロ」では、エントリーしたプロジェクトを対象に、公開型のプレゼン審査会を行い、そこでの審査により、支援プロジェクトを決定します。

エントリーを希望する方は、まず、「エントリーシート」に必要事項を記入の上、**【7月8日まで】**に提出してください（詳しくは「募集要項」を参照）。エントリー後、公開型のプレゼン審査会（7月中旬開催予定）にてプレゼンテーションを行っていただきますので、そのための準備（資料作成等）をしてください。採択されたプロジェクトについては、平成28年度の実施プロジェクトとして、年間を通して運営面や経費面でサポートいたします。

3. 平成28年度「ちゅらプロ」公募説明会の開催について

下記の日程で、本プロジェクトの公募に関する説明会を開催します。プロジェクトの応募を考えている方は、できるだけご参加ください。（個別に相談可）

日 時：平成28年6月24日（金）、6月27日（月）の12：00～12：30

場 所：地域国際学習センター3階304室

★参考：平成27年度に実施したプロジェクト★

家庭環境と中学生の心と体の健康に関する研究／宮古島城辺福里方言の音声教材作成一聞いて話せる音声教材をめざして一／体験型地域コミュニケーションの実現に向けたメディアアートプロジェクト／沖縄ヤギ文化復興プロジェクト／元気プロジェクト in 久米島／週末農業の会@名護東海岸

平成 28 年度地域共創型学生プロジェクト（ちゅらプロ）募集要項

1. 本プロジェクトの趣旨

地域共創型学生プロジェクト「ちゅらプロ」は、本学の教員・事務スタッフの援助の下、琉大生が自ら「地域」に入り、地域の再生・活性化や地域課題の発見・解決等に主体的に取り組む公募型のプロジェクト（正課外活動）です。このプロジェクトでは、学生の皆さんが、日々我々が暮らす場である「地域」に対する理解をいっそう深め、卒業後には地域の発展に大いに貢献できる人材として成長することを目指します。

※本プロジェクトは、平成 25 年度文部科学省補助事業「地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）」において採択された「ちゅら島の未来を創る知の津梁（かけ橋）事業の一環として実施するものです。

2. 応募資格

- ・琉球大学の正規の学生 3 名以上で構成されるチームを組むことができること。
- ・実施するプロジェクトに責任をもち、最後まで遂行できること。
- ・大学からの連絡に対し、速やかに対応できること。

3. プロジェクトの実施要件

- (1) プロジェクトの上限支援額：1 プロジェクトにつき、最大 30 万円の支援
※配分予算額を超える分については自己負担となります。
- (2) プロジェクト実施期間：2016 年 8 月～2017 年 3 月
※2月16日に成果報告会を行いますので、基本的にこの日までの期間の活動となります。
※3月には、最終報告書の提出やお世話になった機関へのお礼の連絡等を行います。
- (3) 地域に貢献する意義や効果が認められるプロジェクトであること。
- (4) チーム全員が一体となった活動を実施できること。
- (5) 中間ブラッシュアップ検討会、最終成果報告会には原則チーム全員参加すること。
- (6) 本取組の教育効果を調べるための学籍番号記入式アンケートの回答に協力すること。
- (7) 外部機関への依頼や新聞等の取材を受ける際は、事前に申し出ること。
- (8) 実習的活動を伴う場合は、自己負担により必ず保険に加入すること。
- (9) 本プロジェクト経費で旅費の支出を行う場合、学内の教職員が旅行の引率者として随行することを受け入れること。

4. 採択件数

3～4 件程度（必要予算額等により変動する場合あり）

5. 経費使用について

<使用できる例>	<使用できない例>
<ul style="list-style-type: none">・旅費（移動費・宿泊費）・レンタカー借用代（ガソリン代も可）・制作物の材料購入費・パンフレット等の印刷費・図書購入費・謝金・送料・作業用具代・プロジェクトに必要な消耗品代 など	<ul style="list-style-type: none">・プロジェクトとは関係のない消耗品代・自家用車による移動に伴うガソリン代・パソコンやディスプレイ等の備品購入代・学生個人が加入する保険料・タクシー代（特別に必要となる場合除く）・人件費（アルバイト雇用経費）など

6. エントリー方法

- (1) 公募説明会、各学部事務窓口、琉大コミュニティキャンパス (RCC) 事業ホームページ (<http://ryudaicoc.jim.u-ryukyu.ac.jp/>) のいずれかから、「エントリーシート」(別添1) を入手する。
- (2) 「エントリーシート」に必要事項を記入する。
- (3) 必要事項を記入した「エントリーシート」を、琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課(大学本部棟1階)宛に直接または電子メール(宛先:tyurasimajigyoku@to.jim.u-ryukyu.ac.jp)にて提出する。メール提出の場合は、電子ファイルを添付の上、提出すること。

7. エントリーシート受付期間

平成28年6月20日(月)～7月8日(金) ※締切厳守

8. 平成28年度「ちゅらプロ」公募説明会の開催について

下記の日程で、本プロジェクトの公募に関する説明会を開催するので、プロジェクトの応募を考えている者は、できるだけ参加すること。日程が合わないチームは個別に相談可。

日 時：平成28年6月24日(金)、6月27日(月)の12:00～12:30
場 所：地域国際学習センター3階304室

9. 公開型プレゼン審査会の実施について

- (1) 日時：7月中旬(エントリーしたチームの代表者と日程調整を行い実施日を決定する)
- (2) 場所：地域国際学習センター3階301室(予定)
- (3) 発表に含める内容：①設定する地域課題、②プロジェクト概要、③手法、④どのような成果が得られるか、⑤予算の使用方法
- (4) 審査の観点：①地域社会に対する意義、②オリジナリティ、③実施可能性
- (5) 審査員：本学教職員
- (6) 審査結果について：審査会后、数日以内に各プロジェクトの代表者に結果を通知する

10. エントリーシート提出後の流れ

平成28年7月中旬：公開型プレゼン審査会
7月中旬：プロジェクト採択決定通知(3～4件程度)
7月21日：キックオフ説明会(できるだけチーム全員参加)
7月28日：プロジェクトプラン提出
7月29日～8月2日：個別ヒアリング → プロジェクト開始
9月29日：中間ブラッシュアップ検討会(原則チーム全員参加)
平成29年2月16日：最終成果報告会(原則チーム全員参加)
3月3日：プロジェクト最終成果報告書提出
→お世話になった機関への成果報告書等の送付・お礼

11. 本件に関する問い合わせ先

地域連携推進機構 山田、宮里、小島

TEL：098-895-8087 メール：h114131@lab.u-ryukyu.ac.jp

平成28年度 地域共創型学生プロジェクト エントリーシート

代表者氏名	フリガナ	
所属・学年	() 学部 () 学科・課程 () 年 学籍番号:	
連絡先	メール: 電 話:	
プロジェクト名		
実施するプロジェクトの概要 (100 字程度)		
参加メンバー氏名・所属・学年 (代表者以外)	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
サポート教員 ^{※2} の氏名・所属	氏名: (印)	
	所属: () 学部 () 学科・課程	

※1 必要に応じて、回答枠の拡張や行の挿入（電子ファイルの場合）、別紙への記入等を行ってください。別紙の場合、本エントリーシートと併せてご提出ください。

※2 「サポート教員」とは、応募者が申請するプロジェクトへのアドバイス等を行う教員（琉球大学所属）のことをいいます。サポート教員が実際にプロジェクトに関わるか否かは問いません。本エントリーシート提出時点で該当者が未決定の場合は空欄で構いません。（プロジェクト実施までには設定させていただきます）

平成 28 年度 地域共創型学生プロジェクト エントリーシート
～記載例～

代表者氏名	フリガナ リュウダイ ハコ 琉大 花子
所属・学年・学籍番号	(○○○○) 学部 (○○○○○) 学科・課程 (○) 年 学籍番号：123456Z
連絡先	メール： 電 話：
プロジェクト名	○○○プロジェクト
実施するプロジェクトの概要 (100 字程度)	例 1：若者の人口流出が生じている地区をフィールドに、その地区の人々が求める支援に応えたい・・・。 例 2：離島地域の子ども達になにかできることを支援したい・・・。 例 3：地域の再生・活性化のための特産品開発に取り組んでみたい・・・。 例 4：地域の課題が生じる原因について調査・研究してみたい・・・。 など
参加メンバー氏名・所属・学年・学籍番号 (代表者以外)	・●● ●● (○○○○学部○○○○○学科・○年・123456A) ・●● ●● (○○○○学部○○○○○学科・○年・223456B) ・●● ●● (○○○○学部○○○○○学科・○年・323456C) ・●● ●● (○○○○学部○○○○○学科・○年・423456D) ・ ・ ・ ・ ・ ・
サポート教員 ^{※2} の氏名・所属	氏名： ㊟ 所属：() 学部 () 学科・課程

※1 必要に応じて、回答枠の拡張や行の挿入（電子ファイルの場合）、別紙への記入等を行ってください。別紙の場合、本エントリーシートと併せてご提出ください。

※2 「サポート教員」とは、応募者が申請するプロジェクトへのアドバイス等を行う教員（琉球大学所属）のことをいいます。サポート教員が実際にプロジェクトに関わるか否かは問いません。本エントリーシート提出時点で該当者が未決定の場合は空欄で構いません。（プロジェクト実施までには設定させていただきます）